令和8年10月29日
株式会社大分放送

OBS 中津 AM 局の運用休止に関する報告

OBS 中津 AM 局を令和7年12月1日～令和8年9月30日までの期間で運用休止していました。
その期間、運用休止がどのように社会的影響を与えるのかを調査しましたので、結果を報告します。

1. AM 休止局についての情報

休止局	周波数	出力	期間	対象自治体
中津 AM 局	1557kHz	100W	R7.12.01- R8.9.30	中津市、豊後高田市、宇佐市、 杵築市、国東市 約 67,000 世帯

2. 世帯・エリアカバー率を最大限維持するための方策

・FM 補完中継局によるカバー
中津 FM 局開局　周波数　94.5MHz　　2025 年 10 月運用開始
・広報誌による中津 AM 休止、AM 放送の代替について周知
（中津市報、豊後高田市報、宇佐市報、国東市報）

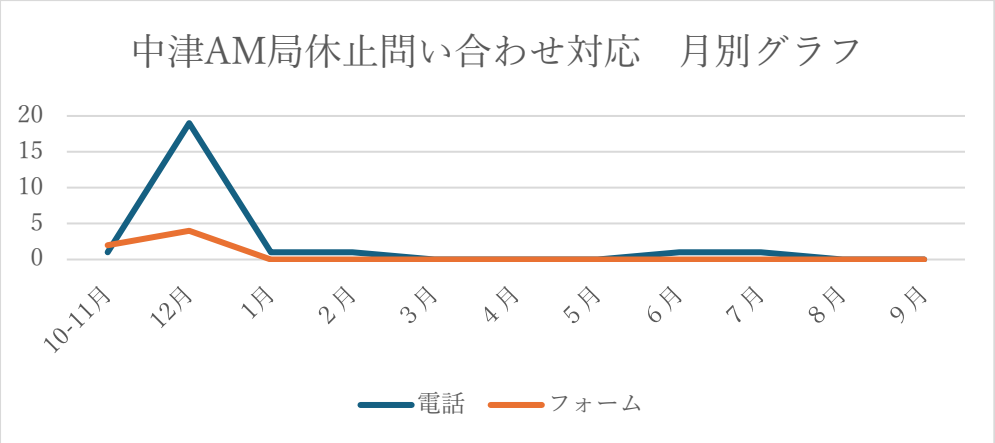
3. 問合わせ窓口（電話・フォーム）における対応

(1)問い合わせ窓口の対応
問い合わせ窓口では、中津 AM 局を受信ができなくなった旨の相談を聴取者から約 30 件受けました。

主な問い合わせ内容
・AM 放送が聴けなくなった
・FM 放送が聴けない
・車両での受信についての相談

ご連絡いただいた方には、放送による代替（大分 AM 局 1098kHz、中津 FM 局 94.5MHz）、または radiko 等のインターネット配信サービスで聴取可能と説明したところ、概ね相談者から理解を得られました。

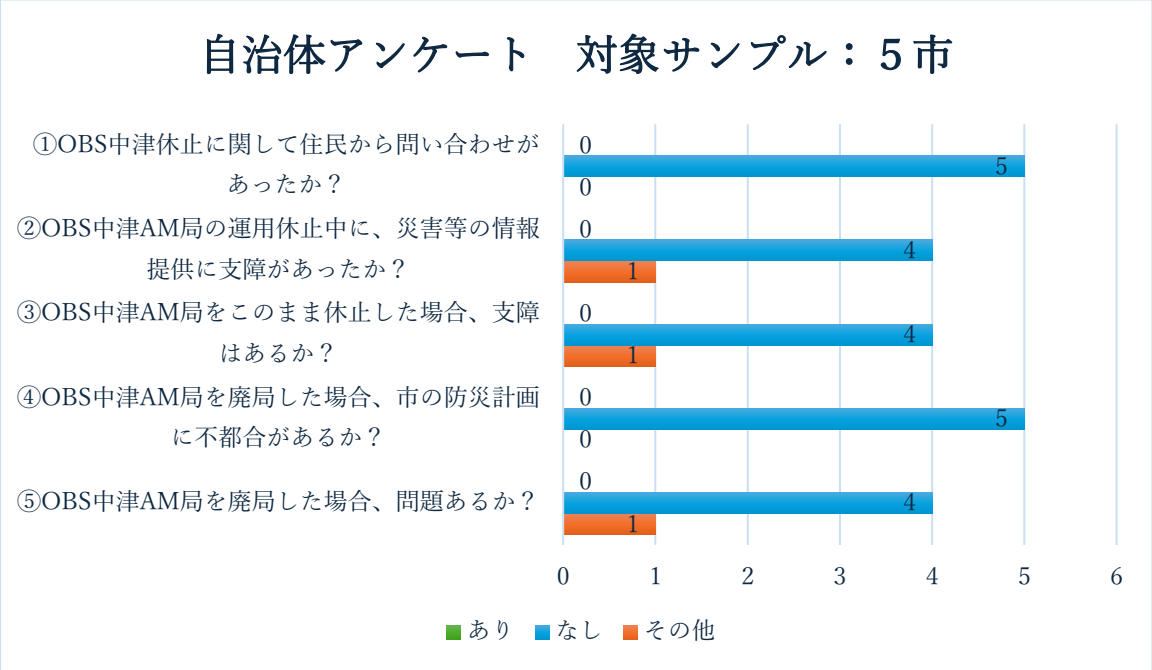
（2）問い合わせ窓口　相談件数の分析



上記のグラフは電話・フォームによる月別の対応数を表しています。事前の周知が届かなかった方からの電話相談が12月前半に集中しています。その12月の電話内訳は、12月1日～5日までに15件、12月6日～12月30日までに4件の問い合わせをいただきました。このことから、休止後1カ月程度でおおよその方からご対応を頂いたのではないかと分析しています。

4. 対象各自治体へのアンケート結果について

以下に対象自治体（中津市、豊後高田市、杵築市、宇佐市、国東市）へのアンケート結果を記載します



②その他の意見　わからない

③その他の意見　わからない

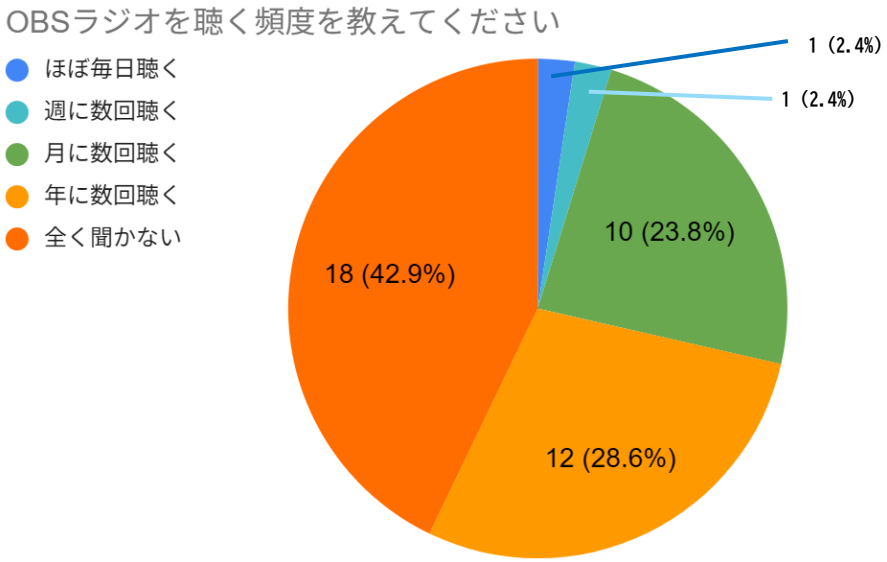
⑤その他の意見　影響が少ないように実施してほしい

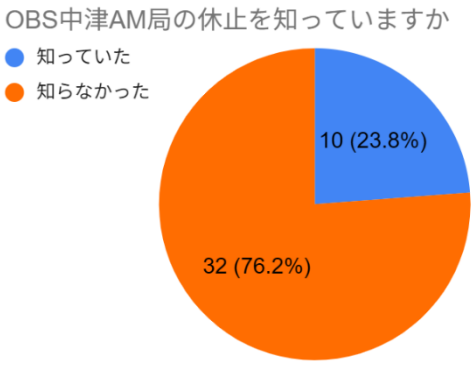
中津 AM 局の休止については各自治体への相談・苦情連絡もなく、市民生活への影響が極めて少なかったことを確認できました。また、各市が運営する防災システムへの影響もないことを確認できました。

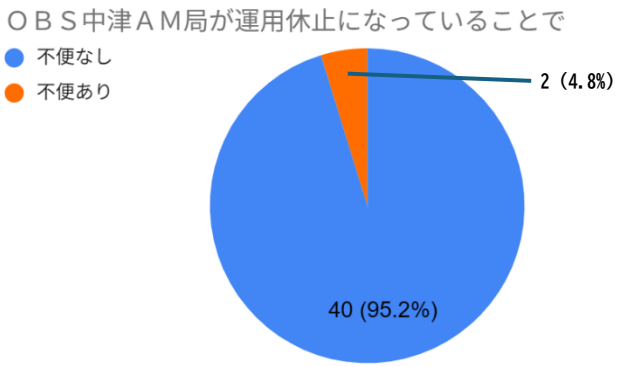
中津 AM 休止の後、「廃局する場合」の仮定の質問にもご回答いただき、4市からは「影響がない」と回答を頂き、1市からは「廃局する際は影響がないように」との前提でご理解いただきました。

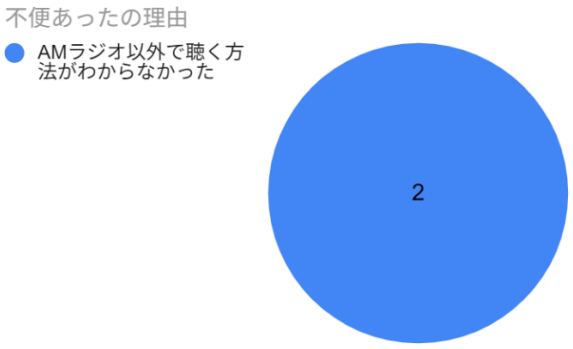
5. 対象住民アンケート結果について

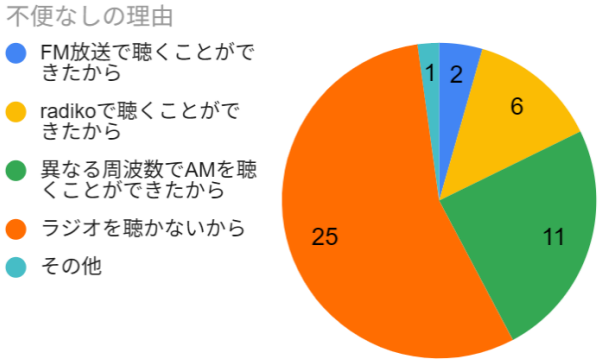
(1)中津 AM 局の受信対象自治体(中津市、豊後高田市、杵築市、宇佐市、国東市)の職員様にアンケートを実施しました。結果をグラフ形式で表記します。 総サンプル42

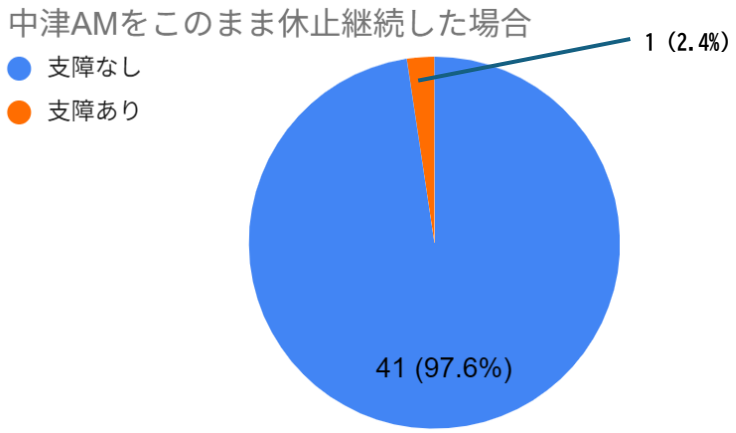












上記の結果から、中津 AM 局の休止を続けることは、社会に与える影響が非常に小さいことを確認できました。対象自治体（中津市、豊後高田市、杵築市、宇佐市、国東市）職員様だけのサンプルのため、この結果だけで 20 代～50 代の傾向を完全に反映しているとは言えないものの、実態から大きくかけ離れてはいないと分析しています。

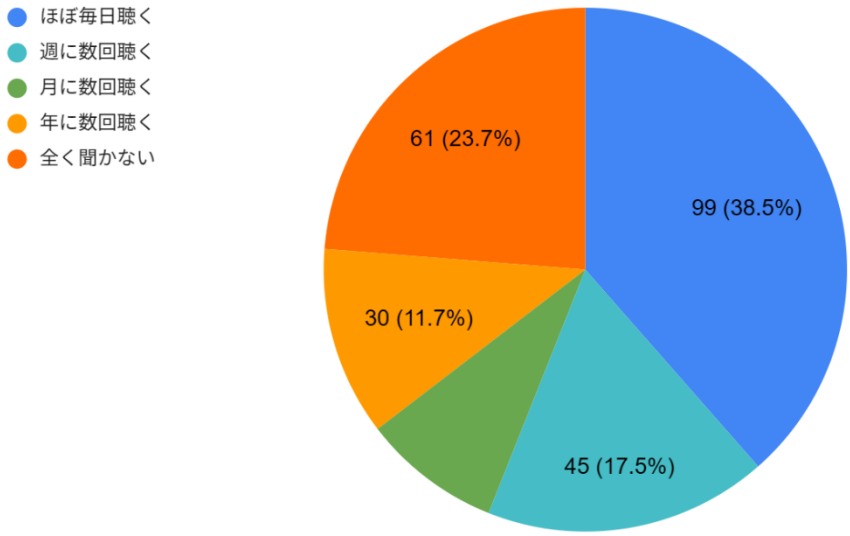
(2)住民アンケートの回答（全体）について

OBS の公式 LINE に登録されている方に対して同様のアンケートを実施しました。このアンケートは、普段から OBS のテレビ・ラジオをお楽しみいただいている皆様からの回答であると考えております。

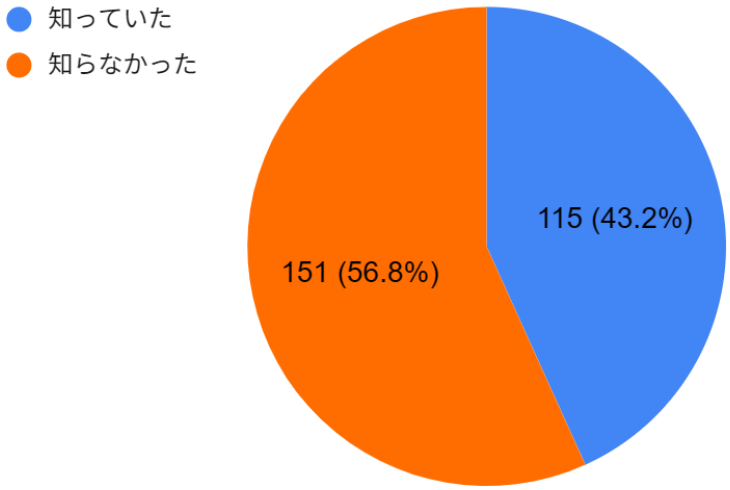
また中津 AM 局のエリアであって、代替放送の中津 FM、大分 AM の電波が届かない地区の皆様のアンケートも実施しております。

以下のグラフは「自治体職員様」、「OBS の LINE 会員」、「代替放送の電波が届かない地区の皆様」のアンケート結果の合計を表したものです。サンプル総数は 266 で、内訳は自治体職員：41、LINE 会員：199、電波届かない地区：25 です（質問によっては複数回答ができる質問もあり）。

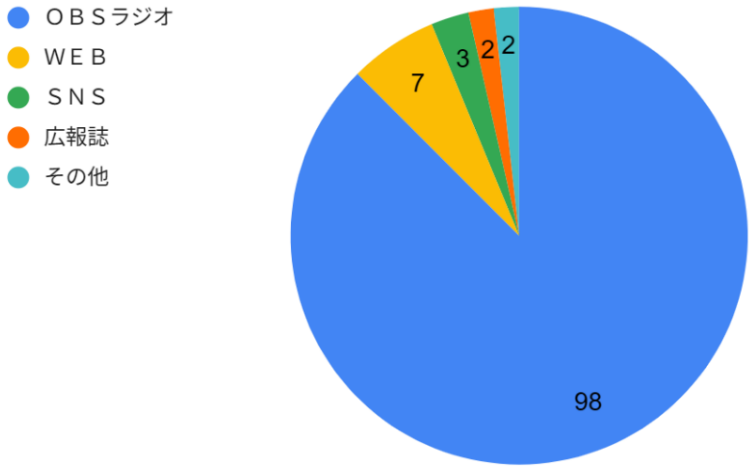
OBSラジオを聴く頻度を教えてください

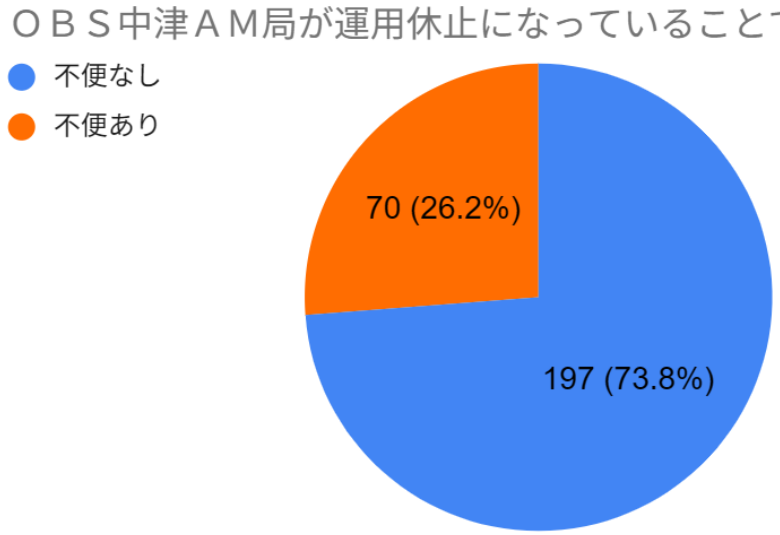


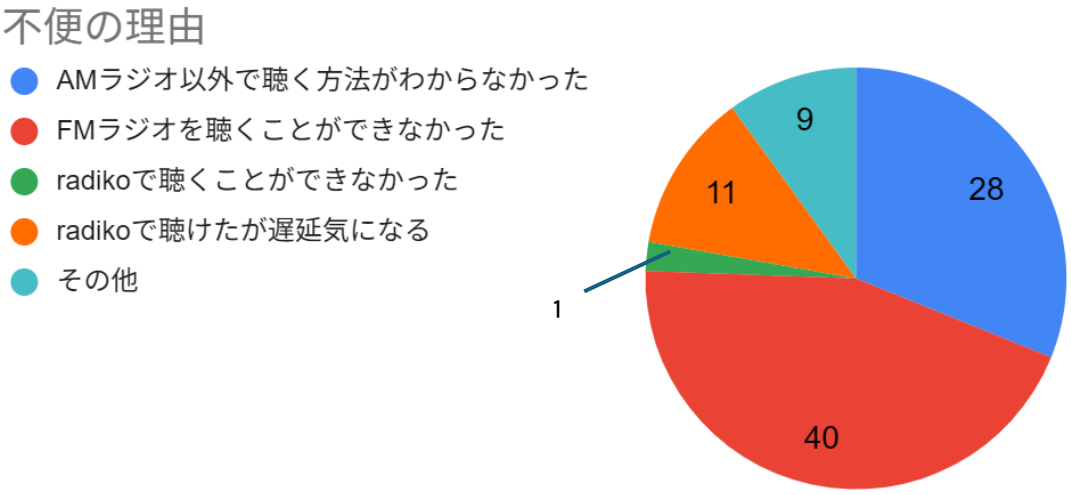
OBS中津AM局の休止を知っていますか

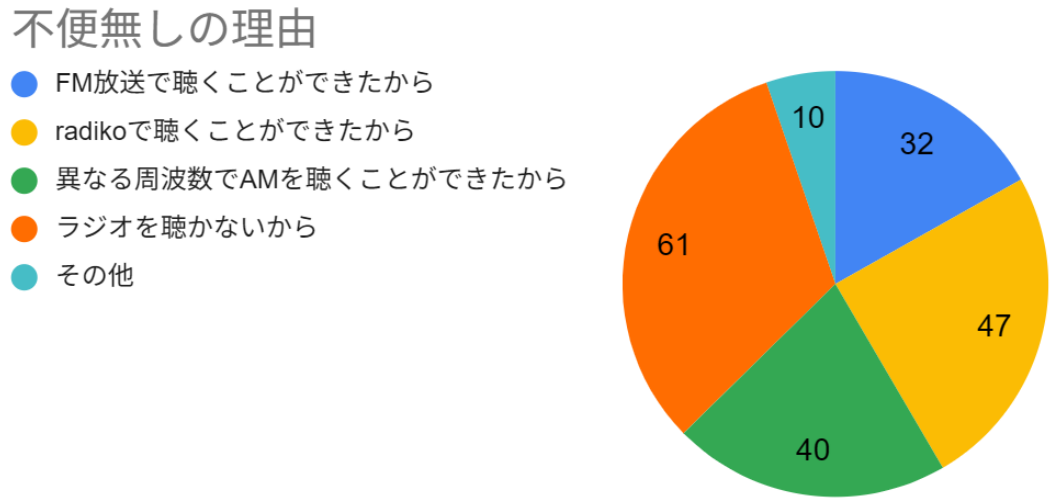


OBS中津休止を何で知りましたか？

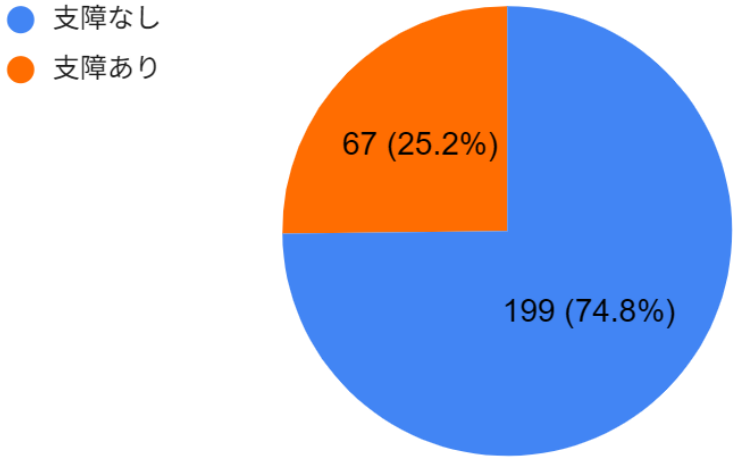



ＯＢＳ中津ＡＭ局が運用休止になっていることで
不便なし
不便あり
70 (26.2%)
197 (73.8%)

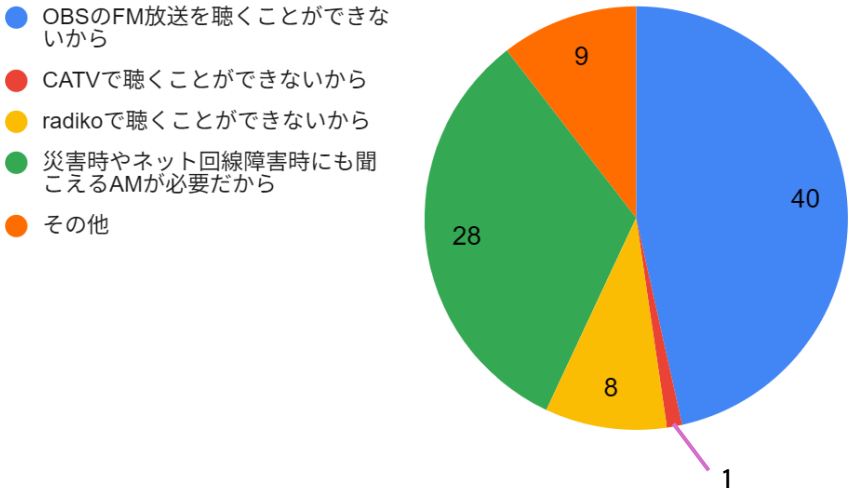

不便の理由
AMラジオ以外で聴く方法がわからなかった
FMラジオを聴くことができなかった
radikoで聴くことができなかった
radikoで聴けたが遅延気になる
その他
28
40
1
11
9


不便無しの理由
FM放送で聴くことができたから
radikoで聴くことができたから
異なる周波数でAMを聴くことができたから
ラジオを聴かないから
その他
32
47
40
61
10

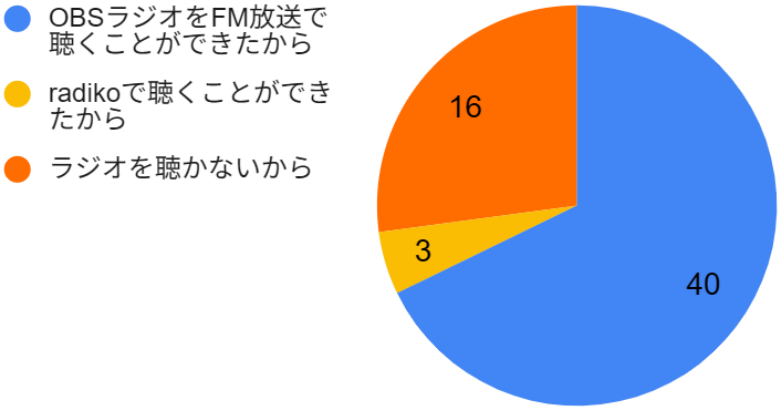
中津AMをこのまま休止継続した場合

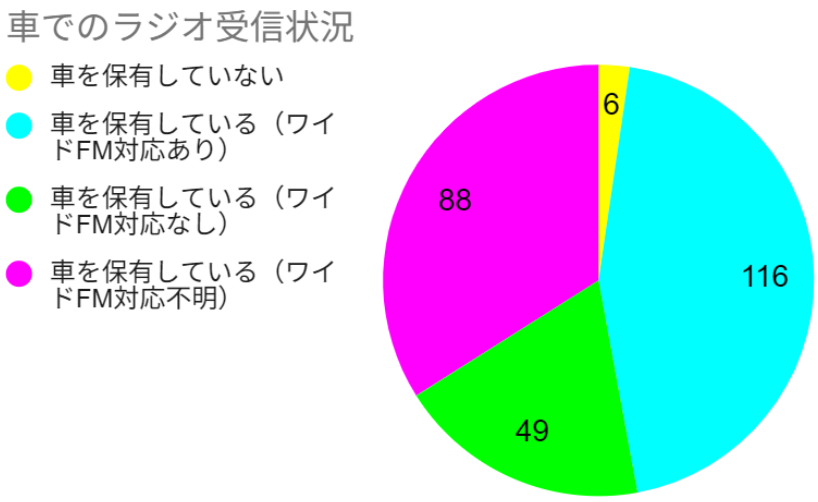


AM休止継続　支障ありの理由



AM休止継続　支障なしの理由





アンケート全体の結果では中津 AM 局の休止を続けると「支障がある」と回答したのは 25％ほどの割合でしたが、回答総数の 7 割強（199 サンプル）が大分放送の LINE 会員であり、比較的ラジオに関心が高い層へのアンケートとなったことで「支障がある」の割合が高く出たと分析しています。また、AM ラジオが聞こえなくなることへの不安から普段聴取していない方も「支障がある」と回答したケースも多くあると把握しています。

「支障がある」と回答した理由を分析したところ、大半はワイド FM の受信環境が整っていないためであることがわかりました。ワイド FM の受信環境を整えていただけることで対応頂けるものと考えております。

5. AM 休止実験の総括

問い合わせ窓口の対応数やアンケートの内容から、今回の中津 AM 局の休止による社会的影響は、想定よりもかなり限定的であったことが確認できました。中津 AM 局のエリア世帯数が約 67,000 世帯であるのに対し、中津 FM 局のエリア世帯数は約 43,000 世帯にとどまります。電波の性質や送信設備の場所の違いにより、中津 FM 局 1 局の電波のみで、従来の中津 AM 局のエリア全体をカバーすることは困難であるものの、FM 放送は AM 放送と比較して災害に強く、ノイズや混信が少なく、クリアな音質を提供できる利点があります。そのため、中津 FM 局のサービスエリア内においては、ワイド FM を受信するメリットは非常に大きいと考えています。また中津 FM 局のサービスエリア外の聴取者については大分 AM 局の 1098kHz や radiko サービスで代替聴取していることもわかりました。

一方、問い合わせ窓口には、聴取者側の受信環境が整っていなかったことによる相談が多く寄せられており、ワイド FM 受信については十分に進んでいない実態が把握できました。また、カーラジオにおけるワイド FM 放送対応機器の普及は進んでいるものの、OBS がワイド FM 放送をしていること自体の認知が低く、受信可能な環境でありながら引き続き AM を聴取しているケースがあることも確認しています。OBS としては、今後の放送や各種広報活動を通じて、ワイド FM 放送や radiko サービスによる聴取のさらなる普及に努めてまいります。

6. 中津AM局の休止継続と運用終了（廃局）について

アンケートを通じて「ワイド FM が受信できない」「AM 放送で聴きたい」といったご意見も寄せられていますが、2026 年 10 月1日以降も中津 AM 局の運用休止を引き続き継続させていただいております。

radiko の普及やスマートフォンの登場により皆様の聴取環境が大きく変化している現状に加え、AM 休止による社会的影響が限定的であったことを踏まえ、OBS としては中津地区を中心とした県北エリアにおける情報伝送手段を、AM ラジオから FM ラジオや radiko へ移行することを決定いたしました。これに伴い、中津 AM 局は 2026 年度内に運用終了（廃局）することを調整中です。この決定は、今後も OBS のラジオネットワークを安定的に維持していくための措置でもあります。皆様にはご不便をおかけいたしますが、今後は代替となるワイド FM 中津局（94.5MHz）または radiko にてご聴取いただきますようお願いいたします。

以上